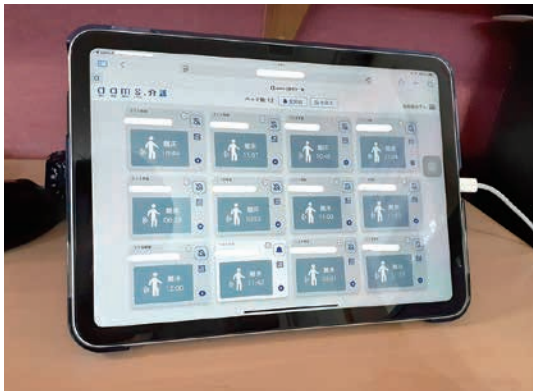




介護・福祉の未来を変える
日本は少子高齢化により、労働人口の減少や高齢化社会が急速に進んでおり、政府やメディアからの発信で「人生100年時代」

介護テクノロジーの導入
—新しい介護へのパラダイムシフト—

という言葉が使われているように、日本の高齢化は避けられません。しかし、介護現場ではサービスのニーズが高まる反面、それに携わる職員不足が顕著となり、従来のマンパワーに頼

った業務遂行や経営方法では、立ち行かない未来が待っているともいわざるを得ません。

介護テクノロジーの可能性

祥雲館としては、限られた人材で質を落とさずにサービスを提供するためには、AI・テクノロジー技術を活用して、サービスの質を向上させなければならぬと考えています。

新しい社会を見据えて

介護テクノロジーは、介護業務の一部を補うことができるものとして、大きな期待が寄せられており、祥雲館でもその導入を進めることとなりました。

現在、特別養護老人ホームでは、心拍・呼吸・体動・離床・睡眠の状態

などを遠隔で見守ることができるようになった。タブレット型の見守り支援介護ロボットや、職員間の連携を円滑にするインカムを導入しています。

今後は、映像付きナースコールによる入居者の緊急度の把握や、音声入力による記録業務の省力化などを進め、さらなる業務効率化を図ってまいります。これにより、職員は利用者に向き合うことを重視したハートフルなケアを充実させてまいります。



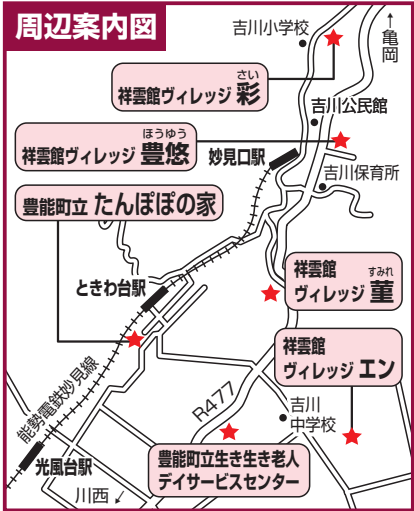
第107号
発行：令和7年7月1日



〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301(代表)
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください

周辺案内図



祥雲館 町おこしプラザ 森のフェスティバル2025

あつまれ！笑レンジャー ～挑戦・体験・第一歩～

今夏も、森のフェスティバルを開催します！ テーマは「チャレンジ」。手作り雑貨やアートな体験型ワークショップ、恒例の水ふうせんDEバトル、太鼓やキッズダンスなどのステージ、地元野菜や焼き菓子、雑貨販売、キッチンカーも並びます。地域の方や利用者ご家族も、だれもが楽しめる多世代交流イベントです。やってみたいをカタチにする一日。ご家族そろってぜひお越しください！

- 【日時】令和7年9月7日(日) 10時～15時
- 【場所】祥雲館ヴィレッジ・豊悠（豊能町吉川187-1）
- 【内容】ステージ・出店・移動販売等
- 【申込】事前申し込み不要（体験内容により事前申込が必要）
※詳細はSNS等にてお知らせします。



主催：社会福祉法人豊悠福祉会祥雲館町おこしプラザ
お問合せ：豊悠福祉会 072-733-2301（代表）



第57回 家族で学ぼう！「捨てる」からはじめない ゆる片付け

今回の笑雲Caféのテーマは「捨てる片付け」です。片付けは「モノを減らすこと」ではなく、「自分や家族にとって大切なものを見つけること」。そこから暮らしの知恵をつなげていきませんか？ 「うちもそろそろ考えたいな」と思っていた方、「なんとなく気になるけど難しそう……」と感じていた方も大歓迎！ いざという時に慌てないためにも、今から“ゆるく”始めてみましょう。ご家族そろって気軽にご参加ください。



- 【日 時】令和7年7月26日(土) 13時30分～15時30分
- 【語り手】整理収納アドバイザー ひがし よしみ 様
- 【場 所】あじさいデイルーム（祥雲館ヴィレッジ・彩 吉川36-1）
送迎あり（希望される場合は申込時にお伝えください）
- 【定 員】20名（要予約）【参加費】200円（お茶菓子付き）

お申込み：祥雲館 ☎072-733-2301（7月14日まで）
※お車でのご越しの際は、申込み時にお伝えください。

お知らせ

【地域交流スペース En-GAWA】 東ときわ台6-12-8
 日時：毎週水・木・金 10時～12時開放
 ・毎週木曜日……「体操の日」（10時30分～）
 ・第2水曜日……「まちの保健室」（11時～12時）
 yaoyamの新鮮お野菜販売
 ・第2土曜日…… ひがとき食堂（10時30分～13時30分）



【第57回笑雲café】

日時：7月26日(土) 13時30分～15時30分
 場所：あじさいデイルーム（祥雲館ヴィレッジ・彩 吉川36-1）

【森のフェスティバル2025】

日時：9月7日(日) 10時～15時
 場所：祥雲館ヴィレッジ・豊悠（豊能町吉川187-1）

『ココくる』掲示板

認知症になっても住み慣れた町で
 安心して暮せるよう、取り組みを行っています

豊能町委託事業 認知症伴走型支援事業所『ココくる』

開設日時：毎週火・金 10時～15時
 ご相談窓口：セカンド・リビング祥雲館（吉川36-1）
 リビング・ホーム祥雲館すみれ（ときわ台2-15-2）
 ☎080-5774-7724 ✉kokokuru@syownkan.jp

まずはお気軽にご相談ください！

【フレイル体操】

日時：8月20日(水) 10時～11時30分
 場所：中央公民館（豊能町余野26）駐車場有
 問い合わせ・申込み：☎072-733-2302（前日まで）



*送迎を希望される場合は、申込み時にお伝えください。
 *各詳細は、後日SNSや掲示板でお知らせいたします。

TOPICS

★「お花見ドライブ」

特別養護老人ホーム祥雲館

車でお花見に行きました。桜を見ながらお菓子を食べ、素敵なひとときになりました。



★「いちご狩り」

セカンドリビング外出レク

毎年恒例のイチゴ狩りレク。今年も家族さんと一緒に行ってきました。



★「大阪府民カレッジ豊能校へ行ってきました」

祥雲館の福祉サービスについてお話させていただきました。頭と体を使ったフレイル体操はとても盛り上がりしました。



★「祥雲館ソフトボールチーム『デimos』」

大阪民間共済会主催のソフトボール大会に出場。職員同士や他施設の方との交流を深めることができました。



TOPICSはホームページでも
 詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

イベントや日常の様子は公式SNSで随時配信しています。

エックス ✕ Instagram フェイスブック
 @jinseinogakkou hoyufukushikai hoyufukushikai

YouTube 「ろんじえびTV」 絶賛配信中！



次号は、令和7年9月25日～30日配布予定です。

祥雲館初の外国人介護福祉士誕生！

ズンさんの努力と挑戦の軌跡！



このたび、介護福祉士試験に合格した、ズンさんをご紹介します。ズンさんは日本のアニメをきっかけに日本文化に興味を持ち、9年前にベトナムから来日しました。2022年に特定技能実習生として祥雲館に入職。「介護福祉士国家試験に一発合格する」と自ら目標を掲げ、今年1月に受験。外国人の合格率がわずか37.9%という

試験勉強は、仕事の合間を縫って週2～3日、夜間の授業に通い、日本語の勉強は独学で続けてきたそうです。試験を振り返り、「内容よりも日本語のほうが難しかった」と語りながらも、「ラッキーでした。本当に嬉しいです」と笑顔で話してくれました。「生涯、勉強を続けたい」と話す、真面目で努力家のズンさん。今後の祥雲館でのさらなる活躍が期待されます。



花さんぽを終えて

5月に豊能町内で開催された地域イベント「花さんぽ」に参加しました。祥雲館では、ご利用者の作品展示や福祉用具のデモ展示コーナー、やさそば移動販売やおやつ詰め放題などを用意しました。

おやつ詰め放題では「まだ入る！」「これもある！」「食べたい！」と頭も手も口もフル回転。大盛り上がりで、袋いっぱいのお菓子を手に、満足げな笑顔があふれました。



地域の方もたくさん来館いただき、祥雲館を知っていただく場となりました。みんなを虜にしたスベシャルゲスト「見守りロボット『あんみつ』」の愛らしさは写真でどうぞ。

ケアプランセンター祥雲館
 所長 立花恵世

編集後記

夏が来るといついつい口ずさんでしまう童謡『夏の思い出』。尾瀬に行ったことがなくても情景や花々の瑞々しさが目に浮かぶよう、年を重ねるごとにその詩とメロディの美しさが心に沁みます。1949年にNHK『ラジオ歌謡』で放送されると、曲とともに尾瀬も躍り有名になったそうです。いつか、尾瀬の高原をゆっくり歩いてみたいものです。皆さんにも、夏になると思いつく一曲はありますか？

広報担当 井上